

経営比較分析表（平成30年度決算）

北海道赤平市 あかびら市立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	10	-	D 透視	救護輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
10,186	14,451	第2種該当	10:1	

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（継続）
60	60	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	120
設備病床（一般）	設備病床（療養）	設備病床（一般+療養）
60	60	120

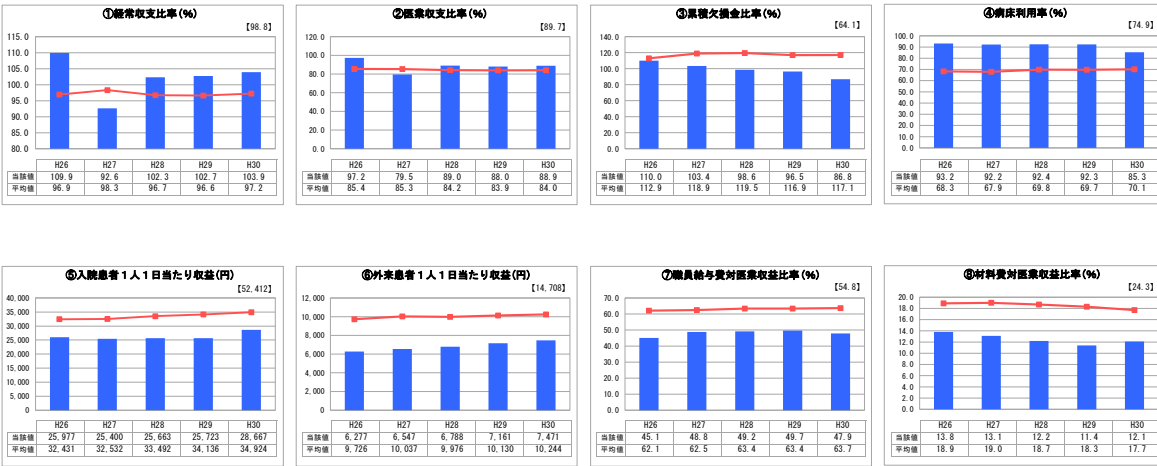
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 平成30年度全国平均

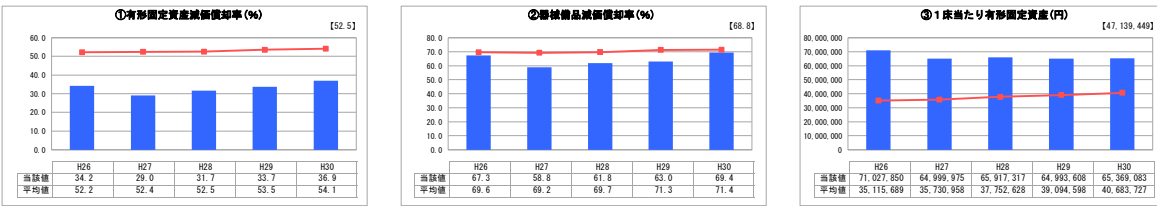
※1 D…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施計画）

国庫・ネットワーカー	地方独立行政法人化	指定管理制導入
-年度	-年度	-年度

I 地域において担っている役割
 外来から入院、在宅復帰まで一貫した総合的な診療を提供するとともに、救急・小児・整形・透析医療や健診の充実など、住民が安心して医療を受けられる地域の基幹病院としての役割を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について
 平成29年3月に策定した「新改革プラン」に基づく経営を進め、経営に関する指標は、類似病院平均値と比較し、健全な状態を維持していると言える。病床利用率も高い水準を確保しており、患者1人1日当たりの収益は入院・外来ともに平均値を下回っているが、反面、診療にかかるコストも平均値より低く抑えられているので、今後とも適正な人員体制と経費の削減・抑制による収益の確保に取り組んでいく。

2. 老朽化の状況について
 平成25年度から平成28年度にかけて行った病棟建替事業により、建設投資の状況は類似病院平均値を大きく上回っている。医療機器等も老朽化したものも多く、必要性と患者の利便性を考慮しながら適性かつ計画的な更新を進めていく。

全体概況
 現在は健全な経営を維持しているが、人口減少等による患者数の減少や経年により劣化している施設、設備の維持補修・医師・看護師等の確保など課題もある。今後とも住民のニーズに応えながら地域の基幹病院としての役割を安定的・継続的に果たしていくこと、また、地域包括ケアシステムの構築に向け、中堅知医療圏や介護保険サービス事業者とも連携を図り、新改革プランに沿った運営を行っていく。